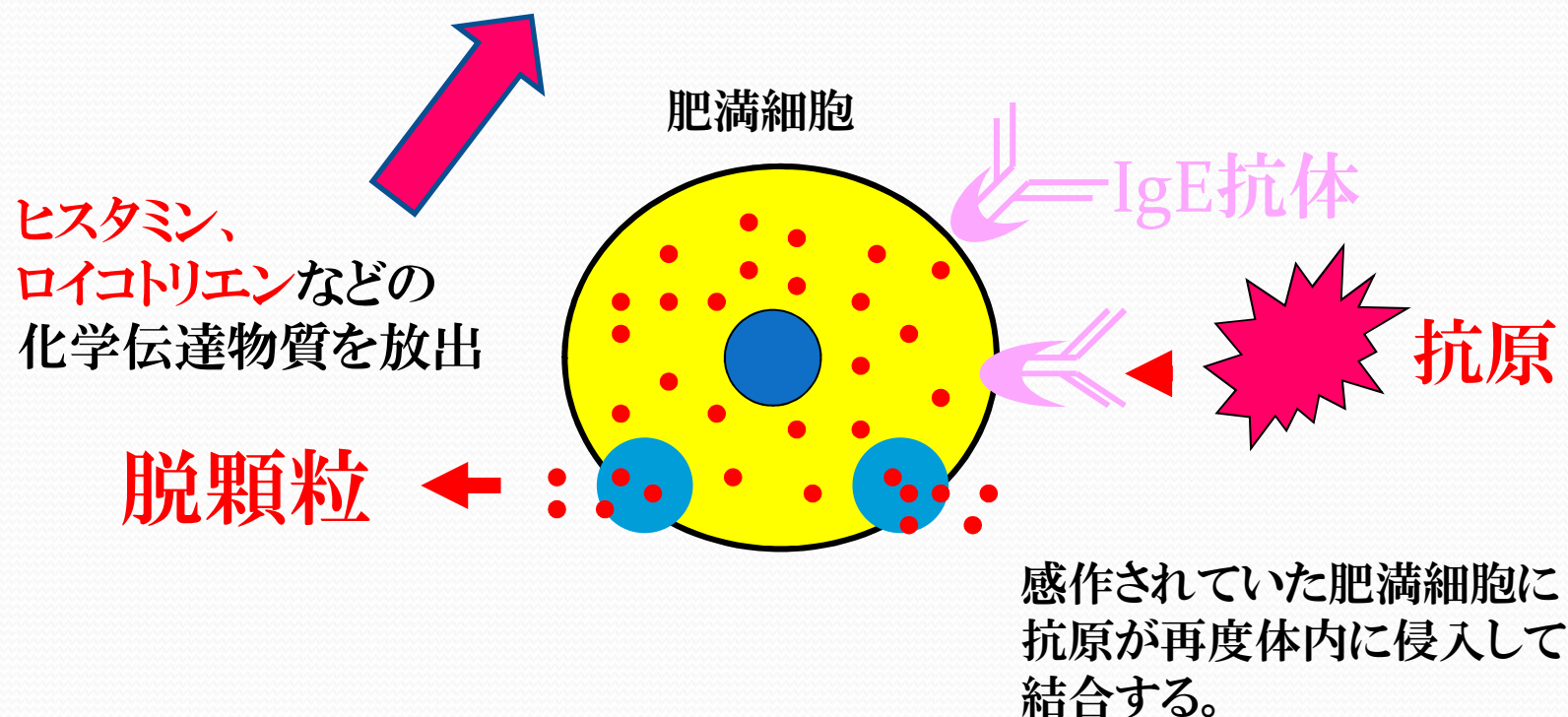


I 型アレルギーによる症状の発現

細血管の拡張、血管透過性の亢進、
平滑筋収縮、粘液分泌亢進、神経刺激
炎症細胞の活性化



シングルアレルゲン一覧					食品									
項目コード	アレルゲン名		項目コード	抗原特異的IgE抗体の測定										
室内塵					02328	牛乳	02327	卵白	02522	卵黄				
02321	ハウスダスト1 ※1		02322	ハウスダスト2 ※1					08689	オボムコイド(耐熱性卵蛋白)	02372	米	02373	ソバ
ダニ					02346	コムギ	08824	ω-5 グリアジン	02345	オオムギ				
02323	ダニ1(ヤケヒョウヒダニ)		02324	ダニ2(コナヒョウヒダニ)		02564	アシフトコナダニ		02347	オートムギ	02371	ライムギ	04599	アワ
02565	サヤアシニクダニ		02566	ケナガコナダニ					04600	ヒエ	04601	キビ	02482	トウモロコシ
樹木花粉					02400	大豆	02374	インゲン	02525	エンドウ				
02335	スギ		04590	ヒノキ		02392	ビャクシン(属)		02348	ピーナッツ	02358	アーモンド	05440	クルミ
02362	ハンノキ(属)		02342	カバ(シラカンバ属)		02488	コナラ(属)		08826	カシューナッツ	02476	ココナッツ	02376	ブラジルナッツ
02367	ブナ(属)		02485	マツ(属)		02363	ニレ(属)		02375	ハシバミ	02517	イチゴ	02574	リンゴ
02364	ヤナギ(属)		02365	カエデ(属)		02349	クルミ(属)		03079	モモ	02553	バナナ	02583	メロン
02563	クワ(属)		02561	アカシア(属)		02393	オリーブ		02379	オレンジ	05101	グレープフルーツ	02580	キウイ
イネ科植物花粉					03078	マンゴ	03080	アボガド	02558	洋ナシ				
02329	カモガヤ		02333	オオアワガエリ		02357	ハルガヤ		02377	トマト	02581	セロリ	02582	パセリ
02356	ギョウギシバ		02590	オオスズメノテツポウ		02484	セイバンモロコシ		02479	玉ネギ	05497	スイカ	02378	ニンジン
02518	ホソムギ		02351	ナガハグサ		02586	ヒロハウシノケグサ		05427	ヤマイモ	02380	ジャガイモ	04602	サツマイモ
02587	アシ		02397	コムギ(属)		02384	スズメノヒエ(属)		05099	カボチャ	05100	ホウレンソウ	04603	タケノコ
02588	コヌカグサ(属)								02481	ニンニク	02478	ゴマ	02585	マスタード
雑草花粉					03077	麦芽	02573	ビール酵母	02528	カカオ				
02325	ブタクサ		02354	オオブタクサ		02355	ブタクサモドキ		02579	チーズ	02557	モールドチーズ	02575	α-ラクトアルブミン
02332	アキノキリンソウ		02339	ヨモギ		02385	ニガヨモギ		02576	β-ラクトグロブリン	02577	カゼイン	03076	グルテン
02343	フランスギク		02475	タンポポ(属)		04589	カナムグラ		02572	牛肉	02398	豚肉	02524	鶏肉
02386	ヘラオオバコ		02387	シロザ		02391	イラクサ(属)		02584	羊肉	02338	エビ	02578	ロブスター
02626	ヒメスイバ								02337	カニ	02480	ムラサキイガイ	06570	アサリ
動物 ※2					06542	カキ(牡蠣)	06555	ホタテ	04597	イカ				
ネコ(フケ)	02361	イヌ(フケ)		02368	モルモット(上皮)				04598	タコ	04594	サバ	04595	アジ
ハムスター(上皮)	02643	マウス		02642	ラット				04596	イワシ	02350	タラ	05098	カレイ
家兎(上皮)	02360	ウマ(フケ)		02359	ウシ(フケ)				02477	サケ	02381	マグロ	03140	イクラ
ブタ(上皮)	02633	ヤギ(上皮)		02568	ヒツジ(上皮)				03141	タラコ				
セキセイインコ(羽毛)	02636	セキセイインコのふん		02523	ニワトリ(羽毛)				薬物					
アヒル(羽毛)	02527	ガチョウ(羽毛)		02399	ハトのふん				他にカビ、寄生虫、職業性アレルゲンなど					
昆虫														
ゴキブリ	04592	ユスリカ(成虫)		02352	アシナガバチ									
ミツバチ	02395	スズメバチ		02570	ヤブカ(属)									
ガ														

アナフィラキシーとは？

ハチ毒、食物、薬物等が原因で起こる急性のアレルギー反応のことで、じんましん、呼吸困難、腹痛、下痢、めまい など全身性の反応が起こる。

＊局所のアレルギー反応

鼻：アレルギー性鼻炎、目：アレルギー性結膜炎、皮膚：アトピー性皮膚炎
気道：気管支喘息

症状発現はハチにさされた後は**数分以内**
食物摂取後は**30分から1時間**
薬物は**15分以内**

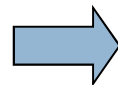
一度起きてから
数時間後にまた起きる場合がある
ので要注意



アナフィラキシーショック

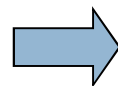
血圧低下、意識障害のショック症状を引き起こし、生命に危険が及ぶ状況をいう

毛細血管の拡張
血管透過性の亢進



血圧低下
循環不全

喉頭浮腫
気管支収縮



呼吸困難
窒息

全身の
酸欠



本邦で年間50～70人程度がアナフィラキシー
が原因で死亡している
(厚生労働省人口動態統計)

**アナフィラキシーに遭遇したら 救急車が来るまでに
救急車を直ちに呼ぶ！**

【当面の応急処置】

アレルギー、アナフィラキシー
の治療薬

用意された薬(抗ヒスタミン薬やステロイド)があれば、服用させて下さい。

酸素を十分に取り込むことができるようにして下さい。

呼吸が楽にできるように、ボタンがあればはずし、衣服をはだけて下さい。

保温にも注意して下さい。

身体が冷えないように、はだけた衣服の上から、バスタオルを掛けるなど
して下さい。

脳への血流を確保して下さい。

身体は水平にして下さい(抱きおこさない事)。 足を少し高くすると(30度
以上)、身体の中心部に血液を集める事ができます。

アナフィラキシーショックを呈していれば、エピペン保持者なら、直ちに太もも
に筋肉注射します。

アナフィラキシーショックには真っ先にエピネフリン(ボスミン)注！

エピペン

エピネフリン自己注射製剤
医師(登録医師)の処方が必要です

STEP
1

準備

携帯用ケースのカバーキャップを指で開け、エピペン®を取り出します。オレンジ色のニードル(針)カバーを下に向けて、エピペン®のまん中を利き手でしっかりと握り、もう片方の手で青色の安全キャップをまっすぐ上に外し、ロックを解除します。



STEP
2

注射

エピペン®を太ももの前外側に垂直になるようにし、オレンジ色のニードル(針)カバーの先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付けます。太ももに押し付けたまま数秒間待ちます。エピペン®を太ももから抜き取ります。



エピペンで血圧低下、気管支収縮を緩和



食物アナフィラキシーを起こす原因食物

穀類

小麦、そば

動物性蛋白

牛乳、卵

甲殻類

エビ、カニ

果物

キウイ、バナナなど

ナッツ類

ピーナッツ、アーモンド、クルミ、クリなど



小麦、そば、牛乳、卵、ピーナッツの5品目は
食品衛生法で表示を義務付けられている

食物依存性運動誘発アナフィラキシー

- エビ、カニ、小麦などを食べた後2-3時間以内に運動を行なった時にアナフィラキシー症状を起こすことがある。

「学校で給食を食べて、午後の体育の授業で運動中にじんましんや咳や喘鳴、下痢や 腹痛、ショック症状を起こす」など。

- 食後3時間以内の運動を制限する。食べてはいけないわけではない。

学童に多いが、成人例もある